

主な奨学金の種類と内容－2010年度概要－

名称	方法	採用人数	月額			募集	出願資格	
			学年	自宅	自宅外			
日本学生支援機構	第一種 貸与(無利子)	20名 (2009年)	1～4年	30,000円 54,000円 (各自選択)	30,000円 64,000円 (各自選択)	4月	人物・学業ともに特に優れ、かつ健康で、経済的理由により著しく就学困難な者で、1年次は出身校の評定が3.5以上、2年次以降は大学の成績が上位1/3以内にある者	
		1名 (2009年)	修士	50,000円・88,000円 (各自選択)			人物・学業ともに特に優れ、かつ健康で、経済的理由により著しく就学困難な者	
		申請者なし (2009年)	博士後期	80,000円・122,000円 (各自選択)			人物・学業ともに優れ、かつ健康で、経済的理由により就学困難な者	
	第二種	貸与 (有利子: 上限年利3%)	44名	学部	3・5・8・10・12万円 (各自自由に選択)		随時	家計支持者の失職・病気等、過去1年以内に家計急変の事態が発生し、緊急に奨学金の必要性が生じた者
				大学院	5・8・10・13・15万円 (各自自由に選択)			
緊急応急	上記に同じ	—	上記に同じ			4月中旬	学業・人物ともに優秀かつ健康であり、学費支弁が困難と認められる者。※在留資格「留学」である私費外国人留学生	
日本学生支援機構 学習奨励費	給付1年間	大学院4名 学部10名 (2009年) ※対象:留学生	大学院 70,000円 学部 50,000円			随時		
財団法人等	香雪美術館奨学生	給付 (卒業まで)	若干名	下宿生 50,000円 自宅通学生40,000円		4月中	①学部1年生のみ対象 ②高校在学時の学業優秀者	
	財団法人電通育英会	貸与 (無利子)	全国で 100名 (2009年)	40,000円		4月末	学業・人物ともに優秀(5段階評価3.5以上)かつ健康であり、学費支弁が困難と認められる者。	
	あしなが育英会	貸与 (無利子)	全国で 130名 (2009年)	一般 40,000円 特別 50,000円		5月下旬	保護者等が病気または災害などで死亡したり、それ原因で重い後遺障害で働けないため、修学困難な家庭にある者	
	財団法人交通遺児育英会	貸与 (無利子)	約300名 (2009年)	4・5・6万円 (自由選択)		12月末	保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、経済的に修学が困難な者(申込時29歳までの人)	
	日本文化芸術奨学金	給付	全国で 学部2名 大学院2名 (2009年)	学 部 300,000円 大学院 500,000円 (1年間のみ給付)		5月中	①芸術系大学3・4年生・大学院生 ②絵画・彫刻・工芸・建築(造園を含む)・デザイン(グラフィックデザイン及び工業デザインのみ)の実技部門を専門として専攻している学生 ③学業成績・生活態度ともに優秀で実力と将来性ある学生	
	文文会留学生奨学金 (日本国際教育支援協会)	給付1年間	5名 (2009年) ※対象:本学留学生	30,000円		4月中旬	学業・人物ともに優秀かつ健康であり、学費支弁が困難と認められる者。※在留資格「留学」である私費外国人留学生(本学学生のみ)	